

インフル もらいま 戦

別海中央中学校 3 学年
学年通信 第 20 号
平成 28 年 2 月 12 日
文責：魚岸 弘嗣

人の集まる場所を避けましょう

テレビのニュースを観ていると、札幌では何校が学校閉鎖で、学級閉鎖が何学級でなど、大変そうだなあなんてみなさんも思っていたのではないのでしょうか。都会では人との接触が多いから、流行し始めたら一気に広まるんですね。今週に入ってから、別海町でも学校閉鎖になる学校が出るなど、ついにインフルエンザが流行し始めてきてしまいました。

中学校では、休み時間に換気したり、手洗いうがいや手の消毒を励行したりと、インフルエンザ対策を行っています。それでもかかるときはかかるもので、1～2年生の中にはすでにインフルエンザの診断を受けた人が出てきています。3年生からはまだインフルエンザと診断された人はいませんが、発熱という人はちらほら見られます。インフルエンザにかかるととても辛いので、かかりたくないというのは当たり前の話ですが、特に3年生のこの時期ですから、受験への影響を考えると心配ですよね。

ところで、インフルエンザって、人との接触によって広まるというのはみなさん知っていると思いますが、受験前の大事な時期に、しかも別海でも流行し始めたこの時期に、土日は中標津で遊ぼうなんて考えている人はいないですよ？ この時期に遊ぶのもどうかと思うんですが、インフルエンザをもらいそうな人混みには、危険なので近寄らないでほしいです。

2回目で終了できそう？

初めての面接練習は、緊張もするしわからないことだらけだし、うまくいかなかったという人が多いのではないのでしょうか。

さて、来週の後半からは、2回目の面接練習が始まります。もう初めてではないので、しっかりと準備して、「完璧だね」って言ってもらえるのを目指しましょう。って、私が担当するグループの生徒に言ったら「え!？」ってなっていました。あれ？他のグループのみなさんもこんな感じですか？

引退してしばらく経つので忘れているかもしれませんが、先生方は今でも1・2年生と一緒に部活をしています。それでも、みなさんの受験が大事だと思うから、協力してくれているのです。面接練習だけではないですよ。願書も含めて、高校に提出する書類の点検についても、多くの先生方に協力してもらっています。それも、普段はみなさんとあまり関わりのない先生方まで。それなのに、明らかに準備不足な状態で2回目をむかえてしまったら……。

3学年の先生は、家庭学習の提出状況からみなさんが高校入試に向けて本気なのを感じ取っています。(そうじゃない人もたまにいるけど、そろそろ本気出してね)面接練習は、3学年

以外の先生方、特に授業等で関わりのない先生方にみなさんが本気であることを見せられる絶好の機会です。職員室で「3年生の面接、1回目よりもものすごく良くなってたよ!!」って他の学年の先生方に言ってもらえることを、3学年の先生方は願っています。

